

「ソフトバンク三重志摩阿児ソーラーパーク」の 運転開始について

ソフトバンクグループ株式会社の子会社で、自然エネルギー事業などを行う SB エナジー株式会社（エスビー エナジー、本社：東京都港区、代表取締役社長：三輪 茂基）は、「ソフトバンク三重志摩阿児ソーラーパーク」の営業運転を、2019年3月19日から開始しました。

「ソフトバンク三重志摩阿児ソーラーパーク」は三重県志摩市に所在する、敷地面積が約2万8,000㎡（約2.8ha）、出力規模が約2,100kW（約2.1MW）、年間予想発電量が一般家庭693世帯分の年間電力消費量に相当する約249万7,000kWhを見込むメガソーラー発電所で、設計、調達および工事監理業務をSB エナジーが行いました。

SB エナジーは今後も自然エネルギーの普及・拡大を目指し、太陽光発電をはじめとする自然エネルギー発電所の建設と運営を推進していきます。

■ 「ソフトバンク三重志摩阿児ソーラーパーク」の概要

所在地	三重県志摩市阿児町立神字新阿鎌 3459 他
敷地面積	約2万8,000㎡（約2.8ha）
出力規模（太陽電池容量）	約2,100kW（約2.1MW）
年間予想発電量	約249万7,000kWh 一般家庭693世帯分の年間電力消費量に相当 ※1世帯当たり3,600kWh/年で算出
運転開始日	2019年3月19日（火）

■ 「ソフトバンク三重志摩阿児ソーラーパーク」 全景



- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。